

小児在宅を始める・深める
きっかけの8日間

医療的ケア児や重症心身障害を持つ子どもたちと生きる

岐阜の10年後を変える冒険者たちとして

場 所: 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック
岐阜県羽島郡岐南町薬師寺4-12

参加費: (1コマ)1000円 (ランチ懇親会)1000円

対象: 小児在宅医療に関心のある支援者(職種・経験問いません)

申込み: 名前・所属・職種・連絡先をメールかファックス、でご連絡ください。
study@sogo-zaitaku.jp FAX 058-213-7831
あるいはQRコードからお申し込みください。

問い合わせ先: 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック
担当: 海野(かいの)・平田
058-213-7830 (9時~17時半)

主催: 一般社団法人Peace Co

7月1日(日) 9:30~12:30

Be Happy!
~医療的ケア児と家族、そして岐阜のBe Happyを考える~

オレンジホームクリニック 在宅医師 紅谷 浩之氏

福井県立病院などで救急総合診療を学んだ後、名田庄診療所などで地域医療を実践。2011年に福井市内で同クリニックを開設、現在は60名程度のスタッフと共に医療的ケア児を含む多くの方々の在宅生活を支援している。



8月18日(土) 9:30~12:00 13:30~17:00

医療的ケア児とともに『地域共生社会』をつくるには
~私が『社会教育』のために絵本・映画・演劇にまで関わる理由~

医療法人 稲生会 理事長/
生涯医療クリニックさっぽろ 院長
土畠 智幸氏

2003年北海道大学医学部卒業後、医療法人 稲生会 手稲区稲生会病院小児科勤務。2013年より医療法人 稲生会 理事長/生涯医療クリニックさっぽろ 院長。「困難を抱える人々と共に、よりよき社会をつくる」を理念に診療所・訪問看護ステーション・居宅介護事業所・短期入所事業所を運営。2015年「北海道小児等在宅医療連携拠点事業 YELL(いえる)」を実施。また現在も北海道大学教育学部博士後期課程で生涯学習/社会教育について研究中。



医療的ケア児者を取り巻く福祉関係諸制度について
~ライフステージに沿って~

市役所職員
又村 あおい氏

平成7年に神奈川県平塚市役所採用。障害福祉課へ在籍、神奈川県庁を経て、企画政策課政策担当、内閣府(障害者施策担当・障害者制度改革担当室)への出向も経験。全国手をつなぐ育成会連合会の政策センター委員、(社)日本発達障害福祉連盟の『JLニュース』編集長、「発達障害白書」編集委員、また、厚生労働科学研究費補助金研究「小児在宅医療の推進に関する研究」構成員、国立成育医療研究センター 研修講師、内閣府の障害者差別解消支援地域協議会の設置促進に関する検討会委員、障害者差別解消法アドバイザー。



懇親会

12月15日(土) 13:00~16:00

自己実現を支援するセラピューティックレクリエーションの可能性

公益財団法人そらぶちキッズキャンプ
金子 由佳氏

大学で幼稚園・小学校教諭免許を取得後、渡米。セラピューティックレクリエーションを専門的に学び、障害児に対してアウトドアアクティビティを提供。現在は北海道滝川市で公益財団法人そらぶちキッズキャンプにて勤務。日本に数人しかいない認定セラピューティックレクリエーションスペシャリスト資格保持者。

特定非営利活動法人Being ALIVE Japan
北野 華子氏

京都大学大学院修了後、慶應義塾大学 SFC 研究所の研究員として勤務。2013年に米国へ留学し、病児や障害のある個人へのスポーツ・レクリエーション活動の企画運営、そして病児の心理社会的な支援を専門的に勉強。2015年に帰国後、埼玉県立小児医療センターにて勤務。2017年6月より Being ALIVE Japan の理事長。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科の非常勤講師を兼任。



10月20日(土) 9:30~12:30

ベッドサイドの口腔ケア & 小児の食べる機能の障害と支援のポイント

愛知学院大学小児歯科学講座 講師
昭和大学歯学部スペシャルニーズ
口腔医学講座 講師
野村 佳世氏

言語聴覚士資格取得後、2004年に岡山大学歯学部に進学、歯科医師に。昭和大学歯学部口腔衛生学教室に所属し博士(歯学)過程終了。2012年から愛知学院大学歯学部小児歯科学講座に所属、2018年から同講座非常勤講師。2012年から昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門(兼任講師)



ランチ懇親会

14:00~17:00

療育支援とアセスメント ~児の親とのコミュニケーションについて考える~

社会福祉法人生活介護事業所「こまくさ苑」施設長
なのはなサポートセンター 相談支援専門員
障害者相談支援事業所ピース スマイル 理学療法士
遠山 裕湖氏

尚絅学院短大保育科を1991年に卒業後、こまくさ苑を運営する社会福祉法人「なのはな会」(青葉区)に就職。学生時代、実習を行った知的障害者施設で、利用者たちが真つづくに自分を見つけていく姿が強く印象に残った。保育士・理学療法士・相談支援専門員の資格を持つ。



10月21日(日) 9:30~12:30

子どもの発達のマイルストーンと家族機能の重要性
~小児慢性疾患病児、きょうだい・家族支援と共に~

愛媛県立新居浜病院 小児科医監部長/
地域周産期母子医療センター副センター長
大藤 佳子氏

愛媛大学医学部卒業。小児科一般診療のほか、小児血液腫瘍、母子保健、発達・療育を専門とする。乳児期からの生活環境や早期療育の重要性を訴え、母子の関係性の視点から発達や育ちの支援を行う診療に努めている。重症児や医療的ケア児の在宅移行、虐待予防や育児支援に取り組むとともに、東予東部地域の小児救急医療の体制整備にも取り組む。難病や障害をもつ子どもや家族を支援する認定NPO法人ラ・ファミリ工理事。子ども虐待に関わるNPO法人チャイルド・オレンジ・ネットワーク理事。



ランチ懇親会

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
この研修は日本財団からご支援をいただいています。

11月18日(日) 9:30~12:30

ケアxアートで新しい「遊び」をつくる (1日を通しての研修です)

9:30~12:30

情報科学芸術大学院大学[IAMAS]教授
小林 茂氏

2007年にIPA(情報処理推進機構)天オプログラマー/スーパークリエイター、2011年にred dot award design concept 2011にそれぞれ選出。オープンソースハードウェアとデジタルファブリケーションを活用し、多様なスキルや視点、経験を持つ人々が共にイノベーションを創出するための方法論や、その過程で生まれる知的財産を扱うのに適切なルールを探求。岐阜県大垣市において2010年より隔年で開催しているメイカームーブメントの祭典「Ogaki Mini Maker Faire」では総合ディレクターを担当。



ランチ懇親会

情報科学芸術大学院大学
[IAMAS]教授
小林 茂氏
左向



14:00~17:00

こどもの伸びる力を信じる食支援

社会福祉法人小羊学園 つばさ静岡 医務部長
浅野 一恵氏

重症児のための新しい食形態(まとまりペースト食、まとまり刻み食、ソフトゼリー食、胃ろう食)をつばさ静岡摂食チームで開発。全国で重症児の食事支援に関する講義や料理教室などを開催。2014年「静岡県小児摂食嚥下勉強会」を設立、代表。日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員として「発達期嚥下調整食分類2018」策定に携わった。

ランチ懇親会



12月16日(日) 9:30~12:30

アメリカの難病児支援の実態 日米の難病児支援の共通点と違い(仮)

9:30~12:30

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授
堀田 聡子氏

東京大学社会科学研究所特任准教授、ユトレヒト大学客員教授等を経て2017年4月より現職。専門はケア人材政策、人的資源管理。社会保障審議会・介護給付費分科会及び福祉部会(厚生労働省)、政策評価審議会(総務省)等において委員を務めるほか、さまざまな組織とともに地域包括ケア・地域共生社会、より人間的で持続可能なケアと地域づくりに向けた移行の支援及び加速に取り組む。中学生の頃より、おもに障害者の自立生活の助成を継続。訪問介護員2級/メンタルケアのスペシャリスト。日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2015リダー部門入賞。



ランチ懇親会

岐阜の子供達の10年を考える(仮)

14:00~17:00

飛騨市市長
都竹 淳也氏

岐阜県古川町(現・飛騨市)出身。実家は正時代から続く自転車店。1989年岐阜県庁に入庁。1994年自治体国際化協会に派遣される。1999年知事公室秘書課に異動。2001年梶原拓知事の随行政策秘書となる。2005年古田肇知事の随行政務となる。2015年岐阜県庁を退職。2016年飛騨市長選挙に無投票で初当選。



懇親会

16:00~17:00

世界の医ケア児も 世界の医ケア児も 世界の医ケア児も

公益財団法人日本財団 国内事業開発チーム
難病の子どもと家族を支えるプログラム担当。
日本財団
中嶋 弓子氏

大学在学時は学生ボランティア団体の立ちあげ、ロハスな学園祭企画などを実施。大学卒業後、医療系企業を経て2014年から日本財団に参画。「難病の子どもと家族を支えるプログラム」において地域連携拠点の推進を担当するほか「ママの笑顔を増やすプロジェクト(ママプロ)」では女性とその家族の多様な働き方を支援している。

